

## 第54回九州社会人サッカー選手権大会 鹿児島県予選

### 大会要項

1. 名称 第54回九州社会人サッカー選手権大会鹿児島県予選
2. 主催 一般社団法人鹿児島県サッカー協会
3. 主管 鹿児島県社会人サッカー連盟
4. 期日及び会場 2018年4月29日(日) (鹿児島県立サッカー・ラグビー場A・C)  
5月20日(日) (志布志運動公園)  
6月3日(日) (鹿児島県立サッカー・ラグビー場C)  
6月17日(日) (鹿児島県立サッカー・ラグビー場C)
5. 参加資格 公益財団法人日本サッカー協会及び一般財団法人全国社会人サッカー連盟に登録された、第1種(準加盟を含む)チームにあって、次の条件に従う。
  - ① 2018年度加盟登録手続きを完了し、会費納入済みであること。
  - ② Jリーグ、JFL、大学連盟、高専連盟、専門学校連盟に加盟したチームは除く
  - ③ 参加選手は他のチームと二重登録されていないこと。
  - ④ 外国籍選手は3名までエントリーを認め、3名が出場できる。(登録上の準加盟チームを除く)又、2種年代に該当する者についても3名までエントリーを認め、3名が出場できる。
  - ⑤ 公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参し、大会本部にて試合毎に確認を受ける。
  - ⑥ 参加資格に疑義があった場合は鹿児島県社会人サッカー連盟規律フェアプレー委員会がこれを裁定する。
  - ⑦ 本大会中に、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
  - ⑧ 優勝したチームは2018年7月27日～29日の九州社会人サッカー選手権大会(熊本県)に出場する義務を負う。
6. 競技方法
  - ① トーナメント方式により代表チームを決める。
  - ② 試合時間は、80分とし、ハーフタイムのインターバルは10分以内とする。  
勝敗の決しない場合は、ペナルティーキック方式にて勝敗を決する。  
なお、決勝戦のみ勝敗が決定しない場合は、20分の延長戦を行い、延長戦でも決しない場合はペナルティーキック方式にて代表を決定する。  
試合終了後、延長戦及びペナルティーキック方式までのインターバルは3分以内とする。

7. 競技規則
- ① 2018年度公益財団法人日本サッカー協会の競技規則による。
  - ② 選手の交代に関しては、競技開始前に登録した7名の中より5名の交代が認められる。
  - ③ ベンチに着席できる人数は、交代選手7名とチーム役員6名を合わせた13名以内とする。
  - ④ 退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。  
それ以後の処置については、本大会の規律フェアプレー委員会で裁定する。  
なお、本大会内で出場停止処分が消化しきれない場合（本大会の終了、本大会からの敗退等の場合）、その出場停止処分は、次の公式試合に適用される。
  - ⑤ 1試合の中で警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。  
なお、本大会内で出場停止処分が消化しきれない場合（本大会の終了、本大会からの敗退等の場合）、その出場停止処分は、次の公式試合に適用される。
  - ⑥ 本大会期間中、累積警告が2回になった選手は、本大会中の次の1試合の出場を停止する。
  - ⑦ チームが、メンバー表提出、マッチコーディネーションミーティング、試合開始のいずれかの時間に遅れた場合は、いかなる理由があろうとも棄権扱いとする。
  - ⑧ ユニフォームの一部が揃わない選手は出場できない。
  - ⑨ 試合開始予定時間70分前までにメンバー表と公益財団法人日本サッカー協会発行の選手登録証を本部に提出すること。
8. 募集チーム数 16チーム
9. 参加申込
- ① 選手の参加申込人数は22名以下とし、監督が選手として出場する場合はこれに含まれていなければならない。
  - ② 本大会の参加料は15,000円とし、監督会議にて納入すること。  
なお、納入された参加料は理由の如何にかかわらず返還しない。
  - ③ 申込完了後の変更は原則認めない。
  - ④ 参加チームは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システムにて必要事項を入力の上、参加申込み手続きを行うこととする。
  - ⑤ **WEB登録締切日：2018年4月18日(水) 18:00**
  - ⑥ 参加申込が16チームを超える場合は、監督会議にて抽選を行い、大会出場チームを決定する。
10. 組合せ 監督会議にて決定する。
11. 監督会議 日時：2018年4月22日（日曜日）18:00～  
場所：鹿児島市鴨池公民館（第2研修室）  
**※ユニフォームを正・副（FP・GK用共）持参すること**
12. 表彰 優勝及び準優勝チームに対し、決勝戦終了後行う。
13. 経費 本大会の参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。

14. ユニフォーム 2018年度の公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

但し、以下の項目については特に本大会用として規定を定める。

- ①ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は正の他に副として、正色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK用共）シャツの色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- ②ユニフォームへの選手番号の表示については、公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に規定に基づくこと。
- ③ユニフォームの色彩、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- ④ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によって広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。
- ⑤ユニフォームに他のチーム（各国代表・プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは着用できない。
- ⑥

16. その他

- ①準決勝以上の試合の副審は大会本部で準備し、それ以外の試合の副審は帯同審判とする。
- ②参加資格の違反、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。尚、後日発覚した場合は事情聴取を行い鹿児島県社会人サッカー連盟規律フェアプレー委員会により裁定する。
- ③監督会議に欠席したチームは、出場資格を失するものとする。
- ④他大会と試合日程が重なった場合は本大会を優先とする。
- ⑤主催者は、参加者の負傷・疾病等に対して、一切の責任を負わない。
- ⑥主催者は、器物破損及び第三者の負傷等について、一切の責任を負わない。
- ⑦この要項に定めのない事項については本規律フェアプレー委員会の判断に従うものとする。
- ⑧本大会中の警告は他大会（リーグ戦含む）への持ち越しはしない。
- ⑨会場及び施設の利用に関しては、マナーを厳守のこと。
- ⑩競技者は健康保険証を持参し、又スポーツ傷害保険に加入していること。
- ⑪不明な点については、鹿児島県社会人サッカー連盟まで問い合わせること。
- ⑫本大会の規律フェアプレー委員は次のメンバーで構成する。

委員長 出口 敏朗

委員 窪田 健一 迫 裕一 福永 英樹 東 清秀

17. 付記

雷・台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断される場合は大会本部と各種別競技関係者において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。